

平成26年度 かつらぎ町の財務書類(普通会計)

平成27年3月31日現在

【貸借対照表】

資産の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)	負債の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 公共資産	59,363,967	3,316,608	1 固定負債	15,546,732	868,581
(1)土地、建物等	59,205,532	3,307,756	(1)普通会計地方債	13,403,637	748,848
(2)売却可能資産	158,435	8,852	(2)長期未払金計	17,773	993
			(3)退職手当引当金	2,125,322	118,740
2 投資等	1,774,823	99,158	2 流動負債	1,416,261	79,125
(1)投資及び出資金	20,363	1,138	(1)翌年度償還予定地方債	1,322,104	73,865
(2)貸付金	5,935	332	(2)未払金	12,473	697
(2)基金等	1,595,477	89,138	(3)賞与引当金	81,684	4,564
(4)長期延滞債権	211,925	11,840			
(5)回収不能見込額	△ 58,877	△ 3,289			
3 流動資産	1,849,814	103,347	負債合計	16,962,993	947,706
(1)資金	1,828,637	102,164			
(2)未収金	21,177	1,183	純資産の部		
			純資産合計	46,025,611	2,571,407
資産合計	62,988,604	3,519,113	負債及び純資産合計	62,988,604	3,519,113

町が、どのような資産を保有しているのかと、その資産がどのような財源で賄われてきたかを、対照表示したものです

将来の世代に残る財産の金額です。

将来の世代が負担する金額です。

これまでの世代が負担した金額です。

【行政コスト計算書】

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
経常費用	8,596,057	480,253
1 人にかかるコスト	1,497,856	83,684
(1)人件費	1,379,918	77,095
(2)退職手当引当金繰入	36,254	2,025
(3)賞与引当金繰入	81,684	4,564
2 物にかかるコスト	3,618,482	202,161
(1)物件費	1,684,420	94,107
(2)維持補修費	34,525	1,929
(3)減価償却費	1,899,537	106,125
3 移転支出的なコスト	3,243,151	181,192
(1)社会保障給付	859,006	47,992
(2)補助金等	1,024,700	57,249
(3)他会計等への支出額	1,226,769	68,538
(4)他団体への公共資産整備補助金等	132,676	7,412
4 その他のコスト	236,568	13,217
(1)支払利息	167,208	9,342
(2)回収不能見込計上額	7,398	413
(3)その他行政コスト	61,962	3,462
経常収益	282,877	15,804
使用料・手数料・分担金・負担金・保険料等	282,877	15,804
差引純経常行政コスト	8,313,180	464,449

資産の形成に結びつかない経常的な行政サービスに係る費用(行政コスト)と、その行政サービスに対する使用料・手数料などの収入を示したものです。

【純資産変動計算書】

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
期首純資産残高	46,167,105	2,579,312
純経常行政コスト	△ 8,313,180	△ 464,449
一般財源(地方税・地方交付税等)	6,498,911	363,088
補助金等受入	1,588,191	88,731
臨時損益	△ 17,376	△ 971
資産評価替え・無償受入	487	27
その他	101,473	5,669
期末純資産残高	46,025,611	2,571,407

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを表しています。

【資金収支計算書】

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 経常的収支	2,236,170	124,933
2 公共資産整備収支	△ 395,060	△ 22,072
3 投資・財務的収支	△ 1,736,566	△ 97,020
当期収支	104,544	5,841
期首資金残高	1,724,093	96,323
期末資金残高	1,828,637	102,164

現金等の収支の流れを表したものです。

※この表は総務省方式改訂モデルに基づく様式を簡略化したものです。